安全データシート

製 品 名: 硫酸塩試薬セット HR TNTPlus 25本入

カタログNo.: TNT865

品 目 コ ー ド : HACH3504

会 社 名: 東亜ディーケーケー株式会社住 所: 東京都新宿区高田馬場 1-29-10

担 当 部 門: 生産部 HACH技術課

電 話 番号: 04-2957-6152 FAX番号: 04-2957-9906

> 本製品は以下の製品より構成されておりますので、詳細につきましては 個々の安全データシートをご参照ください。

<u>カタログNo. 製品コード 製品名</u>

TNT865A - 硫酸塩試薬A

TNT865R - 硫酸塩サンプルバイアル

SDS 番号: CTNT865A-M00217-33

製品名:硫酸塩試薬 A

作成日 2014年10月21日 改訂日 2024年3月26日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : 硫酸塩試薬 A カタログ No : TNT865A

品目コード : ―

供給者の会社名称、住所及び電話番号

東亜ディーケーケー株式会社 東京都新宿区高田馬場 1-29-10

担 当 部 門 : 生産部 HACH 技術課

04-2957-6152

FAX番号: 04-2957-9906

推奨用途 : HACH 社計器への使用に限る

使用上の制限 : 推奨用途以外への使用は禁止する

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康有害性 急性毒性(経口) 区分3

特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分1(筋肉 心血管系)

特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分2(神経系) 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分3(気道刺激性)

(上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。)

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語 危険

危険有害性情報 飲み込むと有毒

呼吸器への刺激のおそれ 筋肉、心血管系の障害 神経系の障害のおそれ

注意書き

安全対策 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

取扱い後はよく手を洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

応急措置 飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡すること。

吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師に連絡すること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

特別な処置が必要である(詳細は、SDS4項:応急措置を参照のこと)。

口をすすぐこと。

SDS 番号: CTNT865A-M00217-33

製品名:硫酸塩試薬 A

保管 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

施錠して保管すること。

地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を 廃棄

得た廃棄物処理業者に委託処理する。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別:化学物質

化学名又は一般名 塩化バリウム二水和物

> 100.0% 含有量

化学式又は構造式 BaCl₂·2H₂O

官報公示整理番号

1-79 化審法 安衛法 CAS No. 10326-27-9

4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移すこと。呼吸が停止した場合、人工呼吸を行

い、直ちに医師の診断、手当てを受けること。症状が続く場合は医師

に連絡すること。

皮膚に付着した場合 皮膚を水と石鹸で洗うこと。

眼に入った場合 直ちに大量の水で、まぶたの下まで15分間以上良く洗うこと。

> 次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこ と。その後も洗浄を続けること。眼を大きく見開いて洗浄すること。 患部をこすらないこと。刺激や炎症が続く場合は医師の診断、手当て

を受けること。

飲み込んだ場合 無理に吐かせないこと。水で口をすすいだ後、多量の水を飲ませるこ

と。意識がない場合は口から何も与えないこと。直ちに医師の診断、

手当てを受けること。

: 灼熱感、せき、喘息、呼吸困難 急性症状及び遅発性症状

の最も重要な徴候症状

医師に対する特別な注意: 症状に応じて治療すること。

事項

5. 火災時の措置

: 周囲の火災状況及び環境に応じて、適切な消火剤を使用する。 適切な消火剤

使ってはならない消火剤 データなし 火災時の特有の危険有害性 : データなし

消火を行う者の保護 消火作業の際は、自給式呼吸器および防護服を着用する。個人用

保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

眼、皮膚、衣類との接触を避けること。指定された個人用保護具を 人体に対する注意事項,

保護具及び緊急時措置 使用すること。適切な換気を行うこと。ダストの生成を防ぐこと。

またダストを吸入しないこと。

: データなし 環境に対する注意事項

封じ込め及び浄化の 安全に対処できるならば漏えいを止めること。工具を用いて漏出物を

方法及び機材 適切な容器に集めること。

: 漏出物と漏出場所は環境規制に従い浄化すること。 二次災害の防止策

SDS 番号: CTNT865A-M00217-33

製品名:硫酸塩試薬 A

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い: 本製品を使用する際は、一般的な労働安全衛生上の規則に従うこと。

眼、皮膚、衣類との接触を避けること。この製品を取り扱う際は、飲食や喫煙をしないこと。ダストや煙霧をしないこと。ダストを生成し

ないこと。適切な換気を行うこと。

技術的対策 : データなし 安全取扱注意事項 : データなし 接触回避 : データなし

保管 : 容器は密栓し、涼しく乾燥した換気の良い場所に保管すること。子供

の手の届かないところに保管すること。

安全な保管条件 : データなし 安全な容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度 : OSHA PEL;

塩化バリウム二水和物:TWA 0.5mg/m³, (vacated) TWA 0.5mg/m³

ACGIH TLV;

塩化バリウム二水和物: TWA 0.5mg/m³ Ba

設備対策 : 安全シャワー、洗眼設備、換気設備

保護具

呼吸用保護具 : 適切な換気

手の保護具 : 保護手袋、不浸透性手袋、耐化学薬品手袋(ブチルゴム製手袋、ニ

トリルゴム製手袋など)

眼、顔面の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡、保護面

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣

一般的な衛生上の : 眼、皮膚、衣類への接触を避けること。適切な保護具を着用すること。こ

注意事項の製品を取り扱う際は、飲食や喫煙をしないこと。ダストや煙霧を吸入し

ないこと。

環境ばく露対策 : 下水系、地面、及びあらゆる水域への流出を防ぐこと。大量に漏出した場

合は地方自治体へ通知のこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 固体(結晶)

色: 白色臭い: 無臭

分子量 : 244.26g/mole 融点/凝固点 : 963°C; 1765.4°F 沸点又は初留点及び沸騰範囲 : 1560°C; 2840°F 可燃性 : データなし 爆発下限界及び爆発上限界/ : データなし

可燃限界

引火点 : 該当せず 自然発火温度 : データなし 分解温度 : 100°C; 212°F p H : 5.2-8.2 (50g/L) 動粘性率 : データなし

溶解度 : 水:完全に溶解する(>375000mg/L, 20℃; 68°F)

酸:溶解する (>1000mg/L, 25°C; 77°F)

メタノール:溶解する (>1000mg/L, 25℃; 77°F)

n-オクタノール/水分配係数 : データなし

(log 値)

SDS 番号: CTNT865A-M00217-33

製品名:硫酸塩試薬 A

蒸気圧: 該当せず密度及び/又は相対密度: 3.100相対ガス密度: データなし粒子特性: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 : 該当せず

化学的安定性 : 適切な条件下にて安定である。 危険有害反応可能性 : 通常使用下にて特になし。

避けるべき条件 : 過度の熱

混触危険物質 : 強酸化剤、強酸、強塩基

危険有害な分解生成物 : 塩化物、塩化水素

11. 有害性情報

急性毒性

(経口) : 急性毒性推定値 LD50=100mg/kg

皮膚腐食性/ : データなし

刺激性

眼に対する重篤な : データなし

損傷性/眼刺激性

呼吸器感作性 : データなし

又は皮膚感作性

生殖細胞変異原性 : データなし

発がん性 ・ 本製品はACGIH、IARC、NTP、OSHAの発がん性物質リストに記載された

成分を含まない。

生殖毒性 : データなし

特定標的臓器毒性: 混合物の特定標的臓器毒性(単回ばく露)成分濃度により

(単回ばく露) 区分1 (筋肉 心血管系) 区分2 (神経系) 区分3 (気道刺激性) とした。

特定標的臓器毒性 : データなし

(反復ばく露)

誤えん有害性 : データなし

12. 環境影響情報

生態毒性: データなし残留性・分解性: データなし生体蓄積性: データなし土壌中の移動性: データなしオゾン層への有害性: データなし

13. 廃棄上の注意

化学品,汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報 残余廃棄物: 地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の

許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。

汚染容器・包装 : 容器を再利用しないこと。

14. 輸送上の注意

国内規制

陸上規制情報: 毒物及び劇物取締法に従う。

海上規制情報 : 船舶安全法に従う。 航空規制情報 : 航空法に従う。

国連番号 : 3316

品名(国連輸送名) : 化学検査キット

SDS 番号: CTNT865A-M00217-33

製品名:硫酸塩試薬 A

国連分類 : クラス 9 (有害性物質)

容器等級 : Ⅱ 緊急時応急措置指針番号 : 171

輸送の特定の安全対策 : 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、

及び条約落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に

行なう。

国際規制

運輸規制情報

Proper Shipping Name : Chemical kit

Hazard Class : 9

Subsidiary Risk : Not Applicable

ID Number : UN3316
Packing Group : II

航空規制情報

Proper Shipping Name : Chemical kit

Hazard Class : 9

Subsidiary Risk : Not Applicable

ID Number : UN3316
Packing Group : II

海上規制情報

Proper Shipping Name : Chemical kit

Hazard Class : 9

Subsidiary Risk : Not Applicable

ID Number : UN3316
Packing Group : II

その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり 分類される。国連分類:クラス9 (その他の危険物質)、国連番号:3316

15. 適用法令

化学物質管理促進法 : 該当せず

(PRTR)

労働安全衛生法 名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第

18条第1号、第2号別表第9)

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18

条の2第1号、第2号別表第9)

バリウム及びその水溶性化合物(政令番号:449)

毒物及び劇物取締法 : 劇物(指定令第2条)

バリウム化合物

航空法 : その他の有害物質(施行規則第194条危険物告示別表第1)化学検査

キット

船舶安全法 : 有害性物質(危規則第3条危険物告示別表第1)化学検査キット

消防法 : 貯蔵等の届出を要する物質(法第9条の3・危険物令第1条の10六別

表2-18・平元省令2号第2条)塩化バリウム

【貯蔵取扱量】200kg以上

SDS 番号: CTNT865A-M00217-33

製品名:硫酸塩試薬 A

16. その他の情報

引用文献等

- 1 Hach Company SDS No. M00217 (Sulfate Reagent A)
- ② 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
- ③ ezCRIC+ 日本ケミカルデータベース(株)
- ④ JIS Z7252-2019 および Z7253-2019

記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を 網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理/化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

その他

GHS分類はJIS Z 7252に基づくものであり、HACH社のGHS分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。

SDS 番号: CTNT865R-M0375-34 製品名: 硫酸塩サンプルバイアル

> 作成日 2014年10月21日 改訂日 2024年3月26日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : 硫酸塩サンプルバイアル

カタログ No : TNT865R

品目コード : ―

供給者の会社名称、住所及び電話番号

東亜ディーケーケー株式会社 東京都新宿区高田馬場 1-29-10

担 当 部 門 : 生産部 HACH 技術課

04-2957-6152

FAX番号: 04-2957-9906

推奨用途 : HACH 社計器への使用に限る

使用上の制限 : 推奨用途以外への使用は禁止する

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 金属腐食性化学品 区分 1 健康有害性 皮膚腐食性/刺激性 区分 1

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分1

呼吸器感作性 区分 1 生殖毒性 区分 2

特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分2(呼吸器系) 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分2(歯 呼吸器系)

環境有害性 水生環境有害性 短期(急性) 区分3

(上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。)

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語 危険

危険有害性情報 金属腐食のおそれ

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

吸入するとアレルギー、ぜん(喘)息又は呼吸困難を起こすおそれ

生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

呼吸器系の障害のおそれ

長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器系、歯の障害のおそれ

水生生物に有害

注意書き

安全対策 使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

他の容器に移し替えないこと。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

様式 QA4121 <3>

SDS 番号: CTNT865R-M0375-34 製品名:硫酸塩サンプルバイアル

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

取扱い後はよく手を洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

環境への放出を避けること。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

呼吸用保護具を着用すること。

応急措置 飲み込んだ場合:口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

皮膚又は髪に付着した場合:直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又

はシャワーで洗うこと。

吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用し

ていて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師の診察/手当てを受けること。

直ちに医師に連絡すること。

気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

特別な処置が必要である(詳細は、SDS4項:応急措置を参照のこと)。

呼吸に関する症状が出た場合:医師に連絡すること。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。

保管施錠して保管すること。

耐腐食性/耐腐食性内張りのある耐腐食性容器に保管すること。

廃棄 地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を

得た廃棄物処理業者に委託処理する。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別:混合物(水溶液)

化学名又は一般名	グリセリン	1-プロパノール	塩酸
含有量	1. 0-5. 0%	1. 0-5. 0%	<1.0%
化学式又は構造式	$C_3H_8O_3$	C_3H_8O	HCI
官報公示整理番号 化審法 安衛法	2-242 —	2–207 —	1–215 —
CAS No.	56-81-5	71-23-8	7647-01-0

4. 応急措置

吸入した場合 空気の新鮮な場所に移すこと。症状が出た場合は直ちに医師の診断、

手当てを受けること。

皮膚に付着した場合: 直ちに大量の水と石鹸で 15 分間以上良く洗うこと。刺激や炎症が続

く場合は医師の診断、手当てを受けること。

眼に入った場合 : 直ちに大量の水で、まぶたの下まで 15 分間以上良く洗うこと。次

に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。 その後も洗浄を続けること。眼を大きく見開いて洗浄すること。 患部 をこすらないこと。刺激が続く場合は医師の診断、手当てを受けるこ

ہ ع

から何も与えないこと。無理に吐かせないこと。医師に連絡するこ

ہ ع

急性症状及び遅発性症状:

の最も重要な徴候症状

灼熱感、発赤、涙目や充血の恐れあり

様式 QA4121 <3>

SDS 番号: CTNT865R-M0375-34 製品名: 硫酸塩サンプルバイアル

医師に対する特別な注意 : 症状に応じて治療すること。

事項

5. 火災時の措置

使ってはならない消火剤 : データなし 火災時の特有の危険有害性 : データなし

消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、自給式呼吸器および防護服を着用する。個人用

保護具を使用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項, : 眼、皮膚、衣類との接触を避けること。適切な換気を行うこと。指

保護具及び緊急時措置 定された個人用保護具を使用すること。

環境に対する注意事項 : 安全に対処できるならば漏えいを止めること。 封じ込め及び浄化の : 安全に対処できるならば漏えいを止めること。不活性吸着剤(砂、 方法及び機材 シリカゲル、酸結合剤、万能結合剤、おが屑など)で吸収するこ

と。工具を用いて漏出物を適切な容器に集めること。

二次災害の防止策 : 漏出物と漏出場所は環境規制に従い浄化すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 本製品を使用する際は、一般的な労働安全衛生上の規則に従うこと。

眼、皮膚、衣類との接触を避けること。この製品を取り扱う際は、飲

食や喫煙をしないこと。

技術的対策 : データなし 安全取扱注意事項 : データなし 接触回避 : データなし

保管 : 容器は密栓し、涼しく乾燥した換気の良い場所で保管すること。湿気

から保護すること。施錠して保管すること。子供の手の届かないとこ

ろに保管すること。他の物質から離して保管すること。

安全な保管条件 : データなし 安全な容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度 : OSHA PEL;

グリセリン: TWA 15mg/m³, TWA 5mg/m³, (vacated) TWA 10mg/m³,

(vacated) TWA $5 mg/m^3$

1-プロパノール: TWA 200ppm, TWA 500mg/m³, (vacated) TWA 200ppm,

(vacated) TWA 500mg/m³, (vacated) STEL 250ppm,

(vacated) STEL 625mg/m^3

塩酸: (vacated) Ceiling 5ppm, (vacated) Ceiling 7mg/m³,

Ceiling 5ppm, Ceiling 7mg/m³

ACGIH TLV;

1-プロパノール: TWA 100ppm

塩酸: Ceiling 2ppm

設備対策 安全シャワー、洗眼設備、換気設備

保護具

呼吸用保護具: 適切な換気手の保護具: 保護手袋

眼、顔面の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡、保護面

皮膚及び身体の保護具 : 保護衣

SDS 番号: CTNT865R-M0375-34 製品名: 硫酸塩サンプルバイアル

一般的な衛生上の:適切な保護具を着用すること。この製品を取り扱う際は、飲食や喫煙をし

注意事項ないこと。装置や作業場、作業服は定期的に清掃すること。眼、皮膚、衣

類への接触を避けること。

環境ばく露対策・・・下水系、地面、及びあらゆる水域への流出を防ぐこと。大量に漏出した場

合は地方自治体へ通知のこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 液体 色 : 無色 臭い : 無臭

分子量 : データなし 融点/凝固点 : 約-2°C; 28.4°F 沸点又は初留点及び沸騰範囲 : 約 101°C; 213.8°F

可燃性 : データなし 爆発下限界及び爆発上限界/ : データなし

可燃限界

引火点 : データなし 自然発火温度 : データなし 分解温度 : データなし p H : 2 (20°C) 動粘性率 : データなし

溶解度 : 水:溶解する(>1000mg/L, 25℃; 77°F)

n-オクタノール/水分配係数 : 該当せず

(log 値)

蒸気圧 : 3.12kPa/23.402mmHg (25℃;77°F)

密度及び/又は相対密度 : 1.02

相対ガス密度: 蒸気密度:0.62粒子特性: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 : 水接触腐食性、金属腐食性 化学的安定性 : 適切な条件下にて安定である。 危険有害反応可能性 : 通常使用下において特になし。 避けるべき条件 : 長期間の空気や湿気へのばく露

混触危険物質 : 酸化剤

危険有害な分解生成物 : 熱分解により刺激性で有毒性のガスや蒸気を発生することがある。

11. 有害性情報

急性毒性 : データなし

皮膚腐食性/ 混合物の皮膚腐食性/刺激性成分濃度により区分1とした。

刺激性

眼に対する重篤な : 混合物の眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性成分濃度により区分1とし

損傷性/眼刺激性た。

呼吸器感作性 : 混合物の呼吸器感作性成分濃度により区分1とした。

又は皮膚感作性

生殖細胞変異原性 : データなし

発がん性 : IARC グループ3(作用因子はヒト発がん性については分類することがで

きない)、OSHA リスト記載あり

生殖毒性 : 混合物の生殖毒性成分濃度により区分2とした。

特定標的臓器毒性: 混合物の特定標的臓器毒性(単回ばく露)成分濃度により

(単回ばく露) 区分2(呼吸器系)とした。

SDS 番号: CTNT865R-M0375-34 製品名:硫酸塩サンプルバイアル

> : 混合物の特定標的臓器毒性(反復ばく露)成分濃度により 特定標的臓器毒性

(反復ばく露) 区分2(歯 呼吸器系)とした。

誤えん有害性 : データなし

12. 環境影響情報

生態毒性 : 1-プロパノール:甲殻類 48 時間 LC50=3025mg/L

塩酸:甲殼類 48 時間 EC50=0.492mg/L

残留性・分解性 データなし : データなし 生体蓄積性 データなし 土壌中の移動性 オゾン層への有害性 : データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

残余廃棄物 : 地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の

許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。

汚染容器・包装 容器を再利用しないこと。

14. 輸送上の注意

国内規制

陸上規制情報 : 該当せず

海上規制情報 : 船舶安全法に従う。 航空規制情報 : 航空法に従う。

国連番号 : 3316

品名 (国連輸送名) : 化学検査キット

国連分類 : クラス 9 (有害性物質)

容器等級 : II 緊急時応急措置指針番号 : 171

輸送の特定の安全対策 : 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、 及び条約

落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に

行なう。

国際規制

運輸規制情報

Proper Shipping Name : Chemical kit

Hazard Class

Subsidiary Risk : Not Applicable

ID Number UN3316

Packing Group

航空規制情報

Proper Shipping Name Chemical kit

Hazard Class

: Not Applicable Subsidiary Risk

ID Number : UN3316 Packing Group II

海上規制情報

Proper Shipping Name : Chemical kit

Hazard Class

Subsidiary Risk : Not Applicable

ID Number UN3316 Packing Group

SDS 番号: CTNT865R-M0375-34 製品名: 硫酸塩サンプルバイアル

その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり 分類される。国連分類:クラス9 (その他の危険物質)、国連番号:3316

15. 適用法令

化学物質管理促進法 : 該当せず

(PRTR)

労働安全衛生法 : 名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第

18条第1号、第2号別表第9)

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18

条の2第1号、第2号別表第9)

プロピルアルコール(政令番号:494)

塩化水素(政令番号:98)

腐食性液体 (労働安全衛生規則第326条) 塩酸

歯科健康診断対象物質(法第66条第3項、施行令第22条第3項) 塩酸、硝酸、硫酸、亜硫酸、弗化水素、黄りんその他歯又は支持組織に

有害な物

皮膚等障害化学物質等・皮膚刺激性有害物質(安衛則第594条の2第 1項、令和4年5月31日基発0531第9号、令和5年7月4日基発 0704第1号・5該当物質の一覧)ノルマループロピルアルコール 皮膚等障害化学物質等・皮膚吸収性有害物質(安衛則第594条の2第 1項、令和4年5月31日基発0531第9号、令和5年7月4日基発

0704第1号・5該当物質の一覧)プロピルアルコール

毒物及び劇物取締法 : 該当せず

水質汚濁防止法 : 指定物質(法第2条第4項、施行令第3条の3)塩化水素

海洋汚染防止法 : 有害液体物質(Y類物質)(施行令別表第1)ノルマルプロピルアルコ

ール

有害液体物質(Z類物質)(施行令別表第1)グリセリン、塩酸

航空法 : その他の有害物質(施行規則第194条危険物告示別表第1)化学検査

キット

船舶安全法 : 有害性物質(危規則第3条危険物告示別表第1)化学検査キット

消防法 貯蔵等の届出を要する物質(法第9条の3・危険物令第1条の10六別

表 2) 塩化水素【貯蔵取扱量】 2 0 0 k g 以上

16. その他の情報

引用文献等

- (1) Hach Company SDS No. M0375 (Sulfate Sample Vial)
- ② 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
- ③ ezCRIC+ 日本ケミカルデータベース㈱
- ④ JIS Z7252-2019 および Z7253-2019

記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を 網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理/化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

その他

GHS分類はJIS Z 7252に基づくものであり、HACH社のGHS分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。